# 令和4年度 地理歴史科 「地理研究」 シラバス

単位数	2 単位	学科・学年・学級	普通科 3年A~G組 選択者
教科書	新詳地理B(帝国書院) 新詳高等地図(帝国書院)	副教材等	最新地理図表(第一学習社) 地理の整理と演習(とうほう) 地理統計要覧2022年版(二宮書店)

## 1 学習の到達目標

自然環境・資源・産業・生活文化に関する地域的差異を論理的に考察し、現代世界の多様性を理解させる。また、現代世界を系統的・地誌的に捉える地理的な視点や方法を身につけ、演習問題を通して、基礎力の定着および実践力の養成を図る。

# 2 学習の計画

	十日の計画			
月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
5	第Ⅲ部 現代世界の地誌的考察	2章 現代世界 の諸地域 3章 現代世界と日本	10節 ラテンアメリカ 11節 オセアニア 19 ラテンアメリカ 20 オセアニア 21 極地方	・各地域について、統計資料・写 真資料を活用することができる。 ・各地域の基礎的事項を理解して いる。 ・各地域の特色や課題を総合的に 考察できる。 ・現代世界の諸課題について正し く理解している。 ・国家の結びつきの視点から現代 世界の姿を考察できる。
6	地理の整理 と演習	系統地理編	22 比較地誌 23 地図・地理情報 24 地形図の読図  1 地形 2 気候・水 3 環境問題 4 農林水産業 5 鉱工業	・自然環境についての基礎的事項 を理解している。 ・産業と人間の消費や生活と関連 づけて考察できる。 ・都市・村落の機能や結びつきな どの地域的特色を生活と関連づけ て考察できる。 ・世界の生活・文化・宗教を概観 し、その多様性を理解している。
9	地理の整理 と演習	地誌編	6 消費・観光・世界遺産 7 交通・通信・貿易 8 人口・人口問題 9 村落・都市 10 生活文化・民族・宗教 11 国家・領域・国家群12 日本	・各地域の基礎的事項を理解している。 ・各地域の特色や課題を総合的に考察できる。 ・地誌的調査方法を身につけるとともに地域を比較し考察する能力が向上している。

月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
10	地理の整理 と演習	地誌編	13 東アジア 14 東南アジア 15 南アジア 16 中央アジア・西アジア・ アフリカ 17 ヨーロッパ・ロシア 18 アングロアメリカ	・各地域について、統計資料・写 真資料を活用することができる。 ・各地域の特色や課題を総合的に 考察できる。 ・地誌的調査方法を身につけると ともに地域を比較し考察する能力 が向上している。
11		地理情報と地図 地図の活用		・地理情報の地図化について、地理情報の統計地図化などの活動を通して、地図の有用性に気付き、現代世界の地理的事象を捉える地理的技能をみにつける。
12				
1				
2 3				

#### 3 評価の観点

関心・意欲・態度	地理的事象について関心を持ち、課題意識を持って意欲的に追求しようとする。
	地理的事象を多角的、多面的に考察している。国際社会の変化に的確に対応し、公正に判 断している。
資料活用の技能	諸資料を活用することを通して地理的事象を追求する方法を身につけている。
知識・理解	世界の生活と文化の地域的特色についての事柄を理解し知識を身につけている。

## 4 評価の方法

考査の成績、提出物の提出状況や内容を評価、課題への取り組みや内容を評価、また、学習活動への関心・意欲・態度、 思考・判断・表現、資料活用の技能、知識・理解の4観点からの評価規準も含めて、総合評価していく。

# 5 担当者からのメッセージ (確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など)

地理の授業は自分の視野を広げることを目的とし、様々な事柄に興味をもち、新聞やニュースなどに積極的に親しみましょう。また、各項目での考え方・仕組みをしっかり理解しましょう。地名等は必ず地図帳でチェックし、地球規模での 位置を毎回確認しましょう。